

淑徳大学の開学者 長谷川良信の世界

講	師	金子保、前田和男、米村美奈、足立勲
期	間	平成25年5月8日～7月10日
回	数	4回
曜	日	水曜日
時	間	13時00分～14時30分
定	員	50名
受	講	料
会	場	1,000円(資料代) 淑徳大学池袋サテライト・キャンパス



【ポイント】

淑徳大学の創設者・長谷川良信は、教育分野のみならず、社会福祉実践家、仏教徒としても、多彩な活動を展開しました。本講座では、長谷川良信の生涯・活動・思想をたどるとともに、ゆかりの人々についても大きくとりあげ、宗教、社会福祉、文学等の諸分野に与えた長谷川良信の影響について考察してみたいと思います。

【講座内容】

「西の賀川豊彦、東の長谷川良信」と評された近代仏教社会事業の実践的開拓者であり、福祉系大学として半世紀近い歴史をもつ淑徳大学の学祖である「長谷川良信」の福祉思想のもつ意味を、「宗教と福祉と教育」の三位一体化という観点から改めて確認し、それが今日のわが国の社会福祉の実践とその教育にとってもつ意義を、「淑徳社会福祉学の現代的意義」として考えたい。

- 5月 8日 長谷川良信の生涯と活動
淑徳大学名誉教授 金子 保
- 5月22日 恩師渡辺海旭
ノンフィクション作家 前田 和男
- 6月26日 長谷川良信を支えた女性—長谷川よし子
淑徳大学准教授 米村 美奈
- 7月10日 長谷川良信と福祉思想—淑徳社会福祉学の現代的意義—
淑徳大学学長 足立 勲

【講師プロフィール】前田 和男(まえだかずお)

1947年東京生まれ。渡辺海旭の母校であり、海旭が校長をつとめた芝中・芝高六十回生。東京大学農学部卒。翻訳家、ノンフィクション作家、編集者。路上観察学会事務局。資生堂化粧文化研究会会員。

著書に『紫雲の人、渡辺海旭—壺中に月を求めて—』(ポット出版、2011年)、『民主党政権への伏流』(ポット出版、2010年)、『男はなぜ化粧をしたがるのか』(集英社新書、2009年)、『選挙の裏側ってこんなに面白いんだスペシャル』(ビジネス社、2007年、三浦博史との共著)など。

訳書にジャスティン・リチャードソン&ピーター・パーネル/文、ヘンリー・コール/絵『タンタンゴはパパふたり』(ポット出版、2008年、尾辻かな子と共訳)、J・バルドーニ『名リーダーに学ぶ説得術』(ベストセラーズ、2004年)、O・ハラール『パウエル リーダーシップの法則』(ベストセラーズ、2002年)ほか。

***** お問い合わせは 下記 まで *****

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 1-26-9 MYT第2ビル7F「淑徳大学エクステンションセンター」

TEL 03-5979-7061 FAX 03-3988-7470 E-mail ext@ccb.shukutoku.ac.jp